

## 國分 絮虹個展

### “いつか来た道／記憶の模様”

とき:2023年5月16日(火)~22日(月)

9:30 から 16:30

ところ:如来寺大庫裏 (日光市今市 710)

如来寺 HP:nyoraiji.org

\*いつか見た、感じた、風景・空間・空気・希求などが無意識のうちに刻まれていたかもしれない。作品に現れる象・線・リズム等は自分、無意識の記憶が模様になってくる。

\*碧梧桐という人の精神、生き方、審美観は実に魅力的だ。それを知る前に私は、その一枚の短冊作品に強い衝撃を受けた。よい作品とは存在を明示する力を持つのだろう。

\*甲骨文字は漢字の原初。この時代(殷代/紀元前 16 世紀~)人間は知情意を分化せず、天地の力とともに生きていたと思う、宇宙の一存在として。いわばその生命力がシンプルな文字の美となったのではないか。

そんなことを思いながら書いてきたものを、このほど展示させていただきます。ご笑覧下さい。



人が繋がる。

銀河のように、

森のように、

巖塊のように。

左は人偏の漢字を集めた一幅です。

#### プロフィール

國分ひろみ(絮虹/じょこう)

1947年1月生

早稲田大学第一文学部西洋哲学専修卒業  
書を岡本雅堂、張大順に師事。

第一回個展 2014/5 於/NYマンハッタン

チェルシーRogue ギャラリー。

今回7回目の個展になります。